

法人こおりやま

2018. 12

第486号



題名／虹輝く里の集落(40号) 提供／大波 天久 中国書法研究院客員教授

～従業員向けの情報も満載です。事業所内にて御回覧下さい～

インターネットセミナー

300タイトル以上のセミナーが無料で受講できます

郡山法人会のホームページから無料でセミナーがご覧いただけます

<http://www.koriyama-hojinkai.or.jp>

無料

郡山法人会

検索

で検索いただけます

ログインIDとパスワードを入力してログインしてください

ログインID

●●●●●

パスワード

●●●●●

ログイン

会員は専用IDとパスワードを入れてログインする事により多くのコンテンツが視聴可能となります。

ID・パスワードは

会員ID: **1101** パスワード: **1005**

お問い合わせは郡山法人会事務局まで TEL:024-933-7777

目次

税務署ニュース

平成30年分の年末調整から
配偶者控除の取扱いが
変更となります
..... 2

税のミニ通信

民法(親族法)の改正と相続税法
..... 3

社長のリーダーシップが
崩壊するとき
..... 4

トピックス
..... 5

税務署ニュース

平成30年分の年末調整から
配偶者控除及び配偶者特別控除の取扱いが変更となります

◎ 配偶者控除及び配偶者特別控除の控除額の改正

- 配偶者控除の額が次表の【改正後の配偶者控除額及び配偶者特別控除額の一覧表】のとおり改正され、合計所得金額が1,000万円を超える所得者については、配偶者控除の適用を受けることはできないこととされました。
- 配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得金額が38万円超123万円以下とされ、その控除額が次表の【改正後の配偶者控除額及び配偶者特別控除額の一覧表】のとおり改正されました。

【改正後の配偶者控除額及び配偶者特別控除額の一覧表】

		所得者の合計所得金額 (給与所得だけの場合の所得者の給与等の収入金額)			【参考】 配偶者の収入が給与 所得だけの場合の配 偶者の給与等の収入 金額
		900万円以下 (1,120万円以下)	900万円超 950万円以下 (1,120万円超 1,170万円以下)	950万円超 1,000万円以下 (1,170万円超 1,220万円以下)	
配偶者控除	配偶者の合計所得金額 38万円以下	38万円	26万円	13万円	1,030,000円以下
	老人控除対象配偶者	48万円	32万円	16万円	
配偶者特別控除	配偶者の合計所得金額 38万円超 85万円以下	38万円	26万円	13万円	1,030,000円超 1,500,000円以下
	85万円超 90万円以下	36万円	24万円	12万円	1,500,000円超 1,550,000円以下
	90万円超 95万円以下	31万円	21万円	11万円	1,550,000円超 1,600,000円以下
	95万円超 100万円以下	26万円	18万円	9万円	1,600,000円超 1,667,999円以下
	100万円超 105万円以下	21万円	14万円	7万円	1,667,999円超 1,751,999円以下
	105万円超 110万円以下	16万円	11万円	6万円	1,751,999円超 1,831,999円以下
	110万円超 115万円以下	11万円	8万円	4万円	1,831,999円超 1,903,999円以下
	115万円超 120万円以下	6万円	4万円	2万円	1,903,999円超 1,971,999円以下
	120万円超 123万円以下	3万円	2万円	1万円	1,971,999円超 2,015,999円以下
	123万円超	0円	0円	0円	2,015,999円超

(注) 1 合計所得金額が1,000万円を超える所得者は、配偶者控除及び配偶者特別控除の適用を受けることはできません。

2 夫婦の双方がお互いに配偶者特別控除の適用を受けることはできませんので、いずれか一方の配偶者は、この控除を受けることはできません。

税のミニ通信

民法(親族法)の改正と相続税法

1. 民法(相続法)の改正について

平成27年1月からの相続については大幅な基礎控除の引き下げが行われました。これにより相続税の課税対象者は5年前と比較して約2倍になっています。また、被相続人の平均年齢は約83歳となっています。いわゆる争族と呼ばれる相続人間における遺産をめぐるトラブルも増えており、その争族の半数以上が約5000万円以下でおきているという現実もあります。

今回、皆様にお伝えするのは相続税法に密接に関わる民法の相続に関わる条文の改正が約40年ぶりに行われ、今後2年の間に様々な面で改正が行われることになります。民法が変われば、もちろん税法も密接に関わっていますので影響を与えることとなります。特におおきな改正点としては「配偶者居住権」を新設したこと、自宅を遺産分割の対象外になること、葬式時に預貯金が引き出せなく葬式費用の手当てに困っていたがすぐ下せること、義理の両親への介護で嫁が報われる「特別の寄与」、不公平な遺言に対しては原則として金銭債権化、つまり金銭で遺留分が解決されることなど、ほかにも現代の家族の相続事情に合わせた改正がされることとなります。



東北税理士会郡山支部
税理士 加藤 英夫

2. 配偶者居住権について

まず、配偶者の居住権を保護するための方策です。これは高齢化社会の到来により相続発生後の配偶者の生活を守り安心して老後を過ごせるようにするために創設されます。例えば、遺産分割の際に住宅しかなく住み慣れた自宅を売却して引っ越さなくてはならない。あるいは遺産分割で配偶者は住宅を取得したものの現金が手元に残らず生活費や医療費の分の余裕がなくなってしまったといった場合に配偶者の権利を拡充しました。

①配偶者の居住権を短期的に保護する(配偶者短期居住権)

②配偶者の居住権を長期的に保護する(配偶者長期居住権)

上記の①は遺産分割協議成立までは配偶者が無償で住み続けることができるというものです。シビアな内容ですが最高裁の判決をもとに明文化されました。②が大きな変更点ですが簡単にいうと住宅の権利を居住権と所有権にわけ、所有権は子供たちに居住権は配偶者にとという形で分割することで相続分のほとんどが居住用財産となることを防ぎ、生活費のための預貯金を相続できる余地がでてきます。ただし、相続開始時にその家に住んでいることや居住権は譲渡できないことなどの要件があります。

問題点としては、居住権をどのように評価するのかといった問題が生じます。法務省において「簡易な評価方法」が公表されている。特徴としては配偶者の年齢が若ければ居住する年数が長くなるので居住権の評価額は上がることとなる。親族間で合意できれば問題ないが、できない場合には不動産鑑定士の力を借りて評価する場合もでてくる可能性があるといえる。

税金面においては、詳細な事例はこれからになるが、2次相続の際に居住権が消失することになるので改正前と後では税額が異なる事例があると考えられる。また、以前からの大きな税制メリットである小規模宅地の特例がどのように適用されるか不明な部分も残っている。適用時期は平成30年7月13日の公布日から起算して2年を超えない範囲で政令が定める日となっている。

3. 考察

様々な節税スキームが横行しているが、2018年度の相続税法の改正を見てみると小規模宅地の特例を受ける際の条件が厳しくなり、一般社団法人を利用した節税スキームも封じられている。安易な節税スキームではなく本来の立法趣旨を理解して長期展望による親族間の相続を考えていただければと思います。



社長のリーダーシップは、あまりに自分の「我」にこだわった時から崩壊が始まる。

厳しい経営環境の中で、一国一城の主となり、社員とその家族、取引先など関係者の命運を背負って勝ち続けなければならないのだから、自我が人一倍強いに決まっている。

しかし、自我が強過ぎるのはワンマンへの道であり、行き着くところはリーダーシップの崩壊でしかない。この時、問題になるのが2つの「我」の落とし穴である。①我執、②我がもの、

のこだわりである。

我執というのは、「オレでなければ、この会社は動かしいけない」「オレが出ていかなければまとまらない」「オレがいなければ何も進まない」といった強いこだわりである。

社長が強い信念を持つのは大切なことであるが、あまりに全能感にとらわれると、思わぬミスをし、せっかく築いた城を落城させてしまいかねない。

また、会社は自分のもの、と私物化するのも社員の士気を低下させ、会社をダメにする。

社長が公私混同すれば、下はこれを見習い、会社はたちまち傾く。

これらの「我」が現れたら、社長のリーダーシップは危機に直面し、音を立てて崩壊する。

社長のリーダーシップは、歳をとったり、弱気になったりして、後ろを向き始めた時、崩壊期に入っていく。

その兆候は、次の3つの症状によって判定できるだろう。

①社長が二言目には「あの頃はよかった」と昔を懐かしむ話し方になったら、弱り目を自覚し、前に進むのが容易でなくなったのである。

②社長が「とにかく、このやり方がいいんだ」と方法論に固執するようだと、世の中の変化に対応できなくなっているのである。

③社長が「危ない橋は渡るな」と口癖のように言うようになると、もう進取の気風を失ったものである。

社長にこれらの症状が見

えたら、幹部は、既に社長交代期が過ぎてしまったも同然であるが、今からでも遅くない、若手の後継者を立てることを考えるべきである。

過去の栄光、思い出にふけていられるほど優雅な経営環境ではないことを老社長に知ってもらわなければならない。

それを単なる感情で、「あなたはずいぶん古い」「時代遅れだ」の言葉でやり込めるのは逆効果で、若い実力者が、先見性の豊かな分析と、科学的で合理的な数字を挙げて、冷静にきつちりと説明する方がよい。

創業者自身、かつては危ない橋の二つや三つは渡ってきたから、今日の成功もたつたのであるのに、その苦難の過去を忘れて、危ないことをするなど言うのは、安全策に逃げ込めということであり、もはや全身を考えない負けの姿勢である。

実業家には常にリスクが

付きものである。まして、新しい事業やプロジェクトを展開していくためには、危ない橋も渡らなければならない。

老リーダーでなくても、若いのに社長になった途端、専守防衛の経営に回ってしまふタイプの人がいるが、老リーダーが逆に叱咤激励して、先進的な仕事に立ち向かうように仕向けたい。

リーダーがいつまでもトップに座っているため、老害が生じてリーダーシップが崩壊する例も少なくない。

老いによる三悪として、①頑固度が進み忠告などに耳を傾けなくなる、②こだわりの度合いが増す、③不決断になる、が指摘されている。

自分は大丈夫だと思っただけで、やはりリーダーとしての能力は劣ってくるものだ。それを認めたがらず、頑固に徹することによって、どんな思わしくない事態を招来するか知るべきなのである。



第2回 理事会開催

10月30日、平成30年度第2回理事会を郡山ビューホテルで開催した。伊野会長、郡山税務署の菊地荘助署長よりごあいさつをいただき議事へ入った。

決議事項では、①補正予算(案)の承認について、事務局より補正予算の概要と補正額の説明があり、異議なく承認された。②副会長選任について、事務局より経緯について説明があり、副会長補充として、株式会社クリエイト 赤塚英夫氏が選任され、異議なく承認された。



第2回 理事会

報告事項では、本会事業(中間)報告、青年部会の山口松之進部会長、女性部会の小林裕子副部会長より各部会の事業報告、福利厚生制度各受託会社(大同生命、AIG、アフラック)より推進進捗状況について、それぞれ報告があった。

税金クイズラリー

「税探偵けんたの大冒険」を開催



法人会
イメージ
キャラクター犬
「けんたくん」

郡山法人会青年部会は、11月4日に市内目抜き通り、なかまち夢通りで開催された、郡山市中央商店街振興組合主催「なかまち夢通りウィンターフェスティバル2018」で、税金クイズラリー「税探偵けんたの大冒険」を実施した。

子どもたちに税のしくみや大切さを楽しく学んでもらうために企画したこのイベントは、商店街の10か所に設けたポイントで税に関するクイズに挑戦しながらキーワードを集め、「小学生の税に関する標語」の入賞作品を完成させるイベントである。

街中を走り回った参加者の小・中学生約100名からは「税について楽しく学べた」という嬉しい反響が寄せられた。

当日は、郡山税務署からもクイズ出題やメインステージでの解説に協力してもらい、多くの一般市民に税を考える週間の広報、税の啓発活動を行い、身体と頭を使う税に関するイベントを盛況のうちに終えることができた。



メインステージにて正解発表



クイズに挑戦する参加者



郡山税務署からも応援

**税を考える週間****郡山法人会 田村地区 合同特別講演会 開催**

11月6日、小野支部・田村支部・三春支部の合同講演会を小野町勤労青少年ホームにて開催した。医学博士・管理栄養士の本多京子氏を講師に迎え「体と心を元気にする食事」と題しご講演いただき、会員はじめ一般聴講者約130名が参加した。



講師の本多京子氏

この100年間で平均寿命が2倍になり、100歳以上が6万人を超える時代になってきた。そんな中、健康長寿県であった沖縄の男性平均寿命順位が急落し(26ショック)話題になった。働き盛りの若者が親よりも先に亡くなる「逆さ仏現象」がその理由である。

食生活が豊かな時代になり、メタボが増える一方、好きなものを好きなだけ好きな時に食べることができ、偏った食生活による新型栄養失調も増えており、食生活によって太りすぎ、痩せすぎと、全く違う結果となるので、まずは自分を知ることが重要である。

元気に長生きするためには健康寿命が大切である。年をとるにしたがって基礎代謝が低下し、カロリーを減らさないと体重を維持できなくなる。その一方で特に心掛けてほしいのが、タンパク質を取ることに。タンパク質は基礎代謝が低下しても若い人と同じだけ取らなければならない。タンパク質が減ると筋力が落ち、足が上がらなくなつてつまずきやすくなり、骨折や、寝たきりの原因になるので、年を重ねるほどタンパク質をとるよう、食生活を見直す必要がある。

また、第二の脳、腸は24時間働き人の命を支えていて、腸内細菌、善玉菌を増やすことが健康のカギを握り、そのポイントとして、食菌のヨーグルトや発酵食品、育菌の豆、根菜、きのこ類を食すのが良いとすすめた。最後に、「食」とは「人を良くする」と書いて食である。食べ物がたくさんある中で今一度食べることにについて考え、選んで食べることが大切であると話した。

クリアファイル贈呈式・税に関する作品展 表彰式開催

11月13日、税の啓発、租税教育の一環として、郡山税務署においてクリアファイル贈呈式を行った。当日、法人会キャラクター・けんたくんがデザインされたクリアファイル1,100部を菊地荘助署長に手渡した。税に関する作文に応募した、中学生および高校生全員に応募記念品として配付される。

11月15日には、租税教育推進協議会が開催する税に関する作品展表彰式がビッグアイで開かれ、小学生の税に関する習字展、中学生の税に関する作文、税に関する高校生の作文の受賞者に表彰状が授与された。

なお、郡山法人会長賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)

〈小学生の税に関する習字展〉

・夏井第一小学校 6年 …………… 鈴木 楓

〈中学生の税についての作文〉

・滝根中学校 3年 …………… 前田 華

〈税に関する高校生の作文〉

・安積黎明高等学校 1年 …………… 三浦 舜平

・船引高等学校 1年 …………… 柳沼 帆波

菊地署長(右)に
クリアファイルを手渡す伊野会長



全国青年の集い

「岐阜大会」開催

「未来を切り開く先駆けとなれ～「天下布武」発信の地岐阜から～」をテーマに、11月8日、9日、第32回法人会全国青年の集い「岐阜大会」が開催された。

全国各地の青年部会員合わせて2,500人が参会。当部会からは山口部会長はじめ9名が参加した。

初日には、岐阜グランドホテルで租税教育プレゼンテーション（租税教育事例発表会）が開催された。青年部会は、次代を担っていく子どもたちに税の役割や大切さを伝えるべく租税教育活動に力を入れており、全国大会において、全国各地より選抜された代表による租税教育活動のプレゼンテーションを開催し表彰をしている。

来年度の全国大会では当青年部会が仙台局連（東北）代表としてプレゼンテーションに出場する。翌日の第1部の大会式典では、前日に行われた租税教育活動や会員増強について表彰が行われ、租税教育活動、最優秀賞の金沢法人会が事例発表した。

第2部の記念講演会は、「今私たちにできること～未来のために～」と題し、紺野美沙子氏が講演した。女優業の他に国連開発計画親善大使という一面もあり、親善大使としての活動や途上国における貧困改善のためになにができるかなど、写真を使いながらわかりやすく話した。

第3部の大懇親会では、岐阜ならではの料理を味わいながら全国の青年部会員と懇親を深めた。アトラクションでは美川憲一氏が生歌を披露し会場を盛り上げ、盛会のうちに「岐阜大会」を終えた。



大会式典



全国青年の集い「岐阜大会」



法人会の経営者大型総合保障制度
**広げよう
 企業保障の
 大きな傘を**

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
 昭和46年に発足し、

会員のみなさまと共に歩んでまいりました。

これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

郡山支社/福島県郡山市中町1-22
 TEL 024-922-0860

AIG AIG損害保険株式会社

郡山支店/福島県郡山市虎丸町24-8
 (富士火災郡山ビル3F) TEL 024-933-6211



税に関するコンクール表彰式開催

11月13日、青年部会「小学生の税に関する標語」、女性部会「小学生の税に関する絵はがきコンクール」の合同表彰式をホテルハマツで開催した。小学生に税についての理解を深めてもらおうと標語は14回目、絵はがきは9回目の実施となる。標語の最優秀賞に佐久間篤志さん、絵はがきの最優秀賞に遠藤直喜さんの作品が輝いた。標語は26校から426点、絵はがきは18校から366点の応募があった。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)



税に関するコンクール表彰式

小学生の税に関する標語 入選作品

◆ 最優秀賞(1名)

- ◎沢石小学校 5年 …… 佐久間 篤志(さくま あつし)
「税金を学んで知って未来のために」

◆ 優秀賞(3名)

- ◎常葉小学校 6年 …… 白岩 優衣(しらいわ ゆい)
「税金は笑顔あふれる町の土台」
- ◎大島小学校 6年 …… 菅野 有希(かんの ゆき)
「いきる税わたしのみらい笑顔の輪」
- ◎要田小学校 5年 …… 橋本 成央(はしもと なお)
「税金で作育てるぼくの街」

◆ 金 賞(3名)

- ◎高瀬小学校 5年 …… 菅野 唯生(かんの いぶき)
「納税者ぼくらも町を築いてる」
- ◎桃見台小学校 6年 …… 穴澤 季歩(あなざわ きほ)
「税金で暮らしの歯車動き出す」
- ◎中郷小学校 5年 …… 佐藤 来(さとう らい)
「税納め未来をかえるぼくたちで」

◆ 郡山税務署長賞(1名)

- ◎高瀬小学校 6年 …… 遠藤 結(えんどう ゆい)
「深めよう税への理解みな笑顔」

◆ 郡山法人会長賞(1名)

- ◎安積第一小学校 6年 …… 遠藤 綾乃(えんどう あやの)
「e-tax自宅のできるよはじめよう」

◆ 郡山法人会青年部会長賞(1名)

- ◎大槻小学校 5年 …… 武者 伊織(むしゃ いおり)
「役に立つぼくも納める消費税」

小学生の絵はがきコンクール 入選作品



◆ 最優秀賞(1名)

- ◎郡山ザベリオ学園小学校 6年 遠藤 直喜(えんどう なおき) … ①

◆ 優秀賞(2名)

- ◎富田小学校 6年 鈴木 聖成(すずき せいや) … ②
◎宮城小学校 6年 熊田 美衣那(くまだ みいな) … ③

◆ 郡山税務署長賞(1名)

- ◎安積第二小学校 6年 古山 愛菜(ふるやま まな) … ④

◆ 郡山法人会長賞(1名)

- ◎桃見台小学校 6年 井上 ここ音(いのうえ ここね) … ⑤

◆ 郡山法人会女性部会長賞(1名)

- ◎安積第二小学校 6年 吉田 夏奈(よしだ かな) …… ⑥

◆ 金 賞(4名)

- ◎郡山ザベリオ学園小学校 6年 大谷 千咲姫(おおたに ちさき) … ⑦
◎高瀬小学校 6年 菅野 莉音(かんの りお) …… ⑧
◎常葉小学校 6年 白岩 優衣(しらいわ ゆい) … ⑨
◎宮城小学校 6年 佐藤 陽菜子(さとう ひなこ) … ⑩